

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【公開番号】特開2007-62390(P2007-62390A)

【公開日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-010

【出願番号】特願2006-294445(P2006-294445)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 11/08 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 101Z

B 4 1 J 11/08

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月7日(2008.1.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インク滴を吐出する複数のドット形成要素が設けられたドット記録ヘッドを用いて印刷媒体の表面にドットの記録を行うドット記録装置であって、

前記ドット記録ヘッドを前記印刷媒体に対して動かして主走査を行う主走査部と、

前記複数のドット形成要素のうちの少なくとも一部を駆動してドットの形成を行わせるヘッド駆動部と、

前記印刷媒体を前記ドット記録ヘッドと向かい合うように支持するプラテンと、

前記主走査の方向に延長して設けられ、前記印刷媒体から外れたインク滴を受ける溝部と、

前記印刷媒体を前記主走査の方向と交わる方向に搬送して副走査を行う副走査部と、

前記主走査部、前記ヘッド駆動部および前記副走査部を制御するための制御部と、を備え、

前記プラテンは、

前記副走査の方向について前記溝部の上流側に位置する上流側支持部を備え、

前記複数のドット形成要素のうちの一部のドット形成要素と前記上流側支持部とが向かい合うように設けられている、ドット記録装置。

【請求項2】

インク滴を吐出する複数のドット形成要素が設けられたドット記録ヘッドを用いて印刷媒体の表面にドットの記録を行うドット記録装置であって、

前記ドット記録ヘッドを前記印刷媒体に対して動かして主走査を行う主走査部と、

前記複数のドット形成要素のうちの少なくとも一部を駆動してドットの形成を行わせるヘッド駆動部と、

前記印刷媒体を前記ドット記録ヘッドと向かい合うように支持するプラテンと、

前記主走査の方向に延長して設けられ、前記印刷媒体から外れたインク滴を受ける溝部と、

前記印刷媒体を前記主走査の方向と交わる方向に搬送して副走査を行う副走査部と、

前記主走査部、前記ヘッド駆動部および前記副走査部を制御するための制御部と、を備

え、

前記 プラテンは、

前記副走査の方向について前記溝部の下流側に位置する下流側支持部を備え、

前記複数のドット形成要素のうちの一部のドット形成要素と前記下流側支持部とが向かい合うように設けられている、ドット記録装置。